# あきしま 令和7年(2025年) 4月30日

これからの会議の予定・・・・・

編集:昭島市議会 議会運営委員会 発行:昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話:042-544-4476 昭島市ホームページ https://www.city.akishima.lg.jp

## 回启

など34議案を可決

一般会計予算総額

563.6

般

別会計

長から提出された議案33件、議員から提出された議案1件が可決及び同意され、 本的考え方が表明され、これに対して、5会派から代表質問が行われました。 期として開かれました。 般質問は3日間にわたり15人の議員が行いました。 令和7年第1回昭島市議会定例会は、2月26日から3月26日までの29日間を会 今定例会では令和7年度の施政方針・教育施策推進の基 市





▲春ラン漫

質問

運営補助金について、

(左上:中神公園 右下:エコ・パーク) 右上:入学式 中央:多摩川の土手横 左下:昭和公園

自由民主党昭島市議団



(質疑順に掲載)

十万円増額しているが、 コミュニティバス等 の周知等を行っている。トへの記載のほか、銭湯で 齢者向け事業のパンフレッ 周知方法は。 市ホームページや高 創業支援等事業計

市税の減少額が今

和 6

ふるさと納税に

現状と今後の展開

開は。

化調査を行い、必要に応じ

特予 別 算 委 員 会 査

※予算額及び議決結果は 分開 〉副委員長 審查結果 委員数 (正副議長を除く) 員長 催 日 各会計とも 三田 原案可決 3月7日・ 日 11

4面に掲載 三田俊司

委員長

吉野智之 副委員長 いるが、今後の見通しは。 消のため、2万5千平方メ で に係る19億円の財源不足解 質問 公共施設の維持管理 複合化等を検討していく。 縮減目標達成に向け施設の トルの縮減目標を掲げて 財源確保に努める中、

で10円で入浴できるシルバ ーゆうゆう事業について、 市内の銭湯で週2回ま 65歳以上の方を対象 て都の事業も利用でき 置費補助金について、 採用試験を大学3年生 市でも独自に行うのか 同様の補助が開始されるが、 生の受験区分が新設された しすることは可能か。 行うなど、内定時期を対 人材確保の観点から新 検討を進めている。 検討を進めていく 市の補助事業と併せ 家庭用防犯カメ 実際の効果等を 都において大学3年 るよ 都で

質問 のベースアップにより約 ムリニューアル事業として 円、車両修繕費が約120万ス停等の整備費用が約120240 円、ルート延伸に伴う 増額となっている。 ホームページシステ 乗務員に係る人件 修繕の進捗状況と流水 の見込みは。 どを実施している。 支援事業者による創業: ブ窓口のほか、 トラインや創業ワンス

創業セミナース

地域の創

塾な

トッ

いるが、リニューアルに際約3千80万円が計上されて 善される点は。 し、現行と比較し大きく改 サイト内検索機能の 完了後、4月以降の再 期を延長しており、 見込んでいる。

質問 等の追加を予定している。 く配置した魅力発信ページ 向上や関連ページの自動表 8千万円の取り崩しとなっ ているが、将来的な基金残 **示機能の導入、** 財政調整基金が27億 画像を大き

新によって、

市民の利用

便の性更

図書館システム

ている。

用地買収が進め 現在の進捗状況

られ

ているが、どのような対策として新たに34万円計上し

昭3・2・3号

はにつ

保に努め、 な予算執行と一層の財源確 しながら、効率的・効果的 る個人市民税の上昇に期待 労務単価の上昇によ 残高を確保して

可能となった。

から施設予約や蔵書検

公 明 職員採 党 昭島 角につい 市

ラ設 注視 前倒 時に 卒の NE等で周知していく。 業のお知らせや市公式LI 答弁 全戸配布する保健事

つい 一度でも接種した市民を対への対応であり、6年度にによるワクチンの供給不足 業する児童・生徒の端末を 質問 学習用タブレット端 象に接種を実施する。 答弁 接種需要の大幅な増 使用するとのことだが、バ が、市の今後の取り組みは。 質問 子宮頸がんワクチン 答弁 最高学年が使用して ッテリー劣化への対策は。 ップ接種の期間を延長した について、国がキャッチア 末について、新1年生は卒

**質問** ねずみ駆除について、 況等を踏まえ検討していく。 を設置予定であり、利用状 公民館等へ拡充する考えは。 質問 7年度より市役所介 礼品の充実にも努めていく。 り、商工会等と連携して返 害が出ている。対策事業費っているが、相当な額の被 骨伝導イヤホンについて、 **答弁** 制度の抜本的な見直 地域住民が様々な対策を行 答弁 持ち運び可能なもの 護福祉課窓口に設置する軟

再開

拝島分水につい

支障物等の影響

修

開を 繕の で 工

伸につながると考える。対腔機能検診は健康寿命の延 を講じるのか。 質問 新たに実施される口 配布などを実施していく。 答弁 専門業者による駆除 や保菌検査、粘着シートの 象となる75歳以上への周知

答弁 図書館公式LI

N E

向上が図られた点は。

を設置し、リッチメニ

ユ |

いた端末のバッテリーの劣

会

だ

ょ

して、昭島らしい楽しさが 調和した快適な住宅都市と

あふれるまちとなるよう、

につながると考える。

全力で取り組んでいく。

大規模マンション等

令和ファ

年度施政方針と

教育施策推進の考え方につい

7

組みと今後の展開は。

づくりへのこれまでの取り

来に希望が持てる職場環境

若手職員の育成や将

4)

市長 水と緑の自然環境が

ク楽しいまちづくりについ

市長が目指すワクワ

の開発により、

展望は。

にあるが、所見は。

# 令和 教育施策推進の考え方につい 7 年度施政方針ならび

7

可燃ごみ処理手法の展望は。

①更新時期が集中す

必要と考える。

所見は。②

を総合的に見据えた検討が

本的な考えは。

様々な角度から検討すべき

ることがないよう、

優先順

質問



じ こう

位を見極めて対応していく。

自由民主党昭島市議団

小林

②処理手法の方針決定に向

て世帯が増加していく傾向 今後も子育 市長 今後の対応は。 画について、既に開発事業 者等と協議を重ねているが、 駅北側地域の大規模開発計 慎重に検討していく。 都の環境影響評価の 民間企業による昭島

市長 動向を見据え、子育 てしやすい環境を一層整備 いだしていく。 議会等の審議で方向性を見 動向を踏まえ、都市計画審

市長

様々な主体の連携や

体的な展望は。

質 問

ついて、①将来のまちの姿 質問 公共施設の老朽化に することにより、市の発展 対応した質の高い行政サー質問 時代の要請に的確に め ビスを安定的に提供するた

今後の行財政運営の基

る運動施設整備について、 れる施設としていく。 につなげ、魅力的で親しま 地域コミュニティの活性化 残堀川調節池におけ

市長 新たに6か所の公園 具体的な取り組みは。 民を守る防災・防犯施策の 施策に取り組んでいく。 都市像の実現に向け様々な の基本方針に基づき、将来 一中期行財政運営計画 あらゆる危機から市 質問 新設される公園につ していく。

設について、施設運営の具 か、家庭用防犯カメラ設置 への補助制度を創設する。 に防犯カメラを設置するほ 市民総合交流拠点施 として整備する。②ボール を備えた、くつろげる公園 は。②新畑公園の特徴は。 にした築山や暑熱対策施設

実施する6校の効果等を検 教育長 令和7年度に試行

遊び場や芝生広場などの設 置を予定している。 ①くじらをモチーフ

質問 小学校早朝見守り事

業の試行実施を評価する。 今後の展望は。

を損なわず、諸条件に即し た整備計画を更新し、 調節池としての機能 検討 でいるコミュニティ・スク

①南文化公園の特徴

見通しを付けていく。

もある。拡充すべき。

前年度の合計所得金額 答弁 非課税世帯に加

立憲民主党昭島市議団都民ファーストの会・

世帯が対象とのことだっ 助成事業について、非 質問 高齢者補聴器購

課 入税 費

は、

給与の改定分も含まれ

対象者を広げている自治体

ないものであり、効率化に 務は市が行わなければなら

努め適切に行っていく。

ている。制度改正に伴う事

実について、取り組みは。 市長 子ども国際交流音楽 身近に鑑賞できる機会の充 質の高い文化芸術を 質問 市内外に昭島の良さ を発信する取り組みを加速 図っていく。

質問 みを積極的にPRし、 る機会の提供に努める。 続き上質な文化芸術に触れ 働きかけをする考えは。 全体の行動変容へつながる 意識を高めるため、更なる 引き続き市の取り組 環境問題への市民の 市域

公明党昭島市議団

純也

き働きがいのある職場環境

やキャリア形成支援研修等 市長 メンター制度の導入

に取り組んできた。引き続

的に連携する機会を創出し、 が得意分野を生かして有機 顔の見えるコミュニティの 市民総合交流拠点施 商工会と連携する中 質問 市長 和記念公園へとつながるま ができる空間の設置を求め ンボープール跡地に水遊び 国に要望している。 施設として再整備するよう る声を多く聞くが、考えは。 昭島の水に親しめる 東中神駅北口から昭 昭和記念公園のレイ

体的な考えは。 ニティの形成について、 ことができる新たなコミュ の整備に努めていく。 日頃から多様な団体 災害時にも支え合う 具 市 長 よう啓発活動を重ねていく。

渡辺

市長 組みを検討していく。地域の活性化につながる仕 で市内事業者の参入を図り、 の事業者を活用する考えは。 設での飲食の提供に、市内 形成を目指していく。 ちづくりを進める考えは。

り相互交流を行うなど、子 段階から児童・生徒が携わ 教育長 地域行事等の企画

ールの具体的な好事例は。

どもの学びと地域活動に資 れる、 具体的な取り組み方針は。 する取り組みが挙げられる。 調理業務民間委託の 自校給食校で実施さ

果たしながら実施していく。 のように充実していくのか。 中心とした図書館活動をど 治体としての責任を十分に 教育長 衛生管理など、自 質問 アキシマエンシスを

教育長 市民総合交流拠点

相互連携による更なる充実 ガイドラインによる誘導を に努めていく。 施設内に東部分館を開設し、

祭への参加をはじめ、引き させる考えは。 質問 コミュニティ・スク えるよう、市内外に向けた 市長 今後も一人でも多く ールの在り方について、ど 魅力発信に取り組んでいく。 訪れてみたいと思ってもら の方に昭島で過ごしたい、

引き続きまちづくり 含め、 やせるよう努めていく。 供する美術館等を活用し、 教育長 市外施設の活用も 取り組みを行う考えは。 質問 一流の文化芸術を提 取り組みにつなげていく。 地域活性化の双方に資する 有し、子どもたちの学びと できない諸課題を地域と共 教育長 学校だけでは解決 のように考えているのか。 市民が更なる関心を持てる の際には提言された内

質問 段階的に導入が進ん 1面下段より めている。 て交換できるよう調整

を進

2年度の劣化度調査で再開

市民プールについて、

するには多額の費用が掛か

るとのことだが、今後の在

# 日本共産党昭島市議

題としていく。 答弁 増設に係る財源・ の増設について、考えは。施設など拠点となる場所へ 極めながら、今後の検 質 問 始めるとのことだが、 和都市宣言塔4基の改 て、 令和7年度より非 非核平和事業に 討課 も 見 公共 修を 核平

の中で検討していく。

定のスポーツ施設整備構想 難しさ等も考慮し、策定予

質問 保険証廃止に伴う事

額となっている。廃止を中務のため、時間外手当が増

止するよう国へ要望すべき。

答弁 時間外手当の算定に

状況による屋外での運動の

答弁 費用面や昨今の気象

り方についての考えは。

向等も踏まえ、考えていく。 の補助制度や他自治体 万円未満の方も対象と 質問 GLP昭島プロ いる。拡充については、 しが て 210 ジェ の動 都 る予定とのことだが、見直 和7年度にルートを延伸す 質問 Aバスについて、令 しのタイミングは。

クトについて、事業者がオ で、イベントを開催すると 緑地に隣接する公園予定地 オタカ等の生息する代官山 場合に、見直しを実施してや利用者等に変化があった 質問 自治会向けのSNS いる。 答弁 交通不便地域の状況

の観点から深刻な影響 のことだが、生態系保護等 があ に関する講習を実施してい く考えは。

ったことから、大きな 答弁 これまでゴルフ場と して使用していた場所で であ ーアップ講座の中で、7年も参加可能な団体活動パワ 答弁 自治会も自治会以外

ると考える。見解は。

スタープラン等への適合性 質問 まちづくり条例を制 整を 回画 業は利用者の需要が高まっ いく考えは。 ている。事業所を増やして 質問 障害者の短期入所事 度も実施していく。

はないと考えている。

定する際には、都市計

審査や周辺住民との調

内容に含めるべき。考えは。 検討 議会 きかけていく。 の開設に向けて事業者に働 答弁 機会を捉え、事業所

との整合性を図る中、

都市開発対策審

養育費確保支援事業

3面下段へ続く

見直しを図っていく。

を捉えて市民の意見を聞き、

今後の物価高対策の考えは。

財源の確保に努める

用料減免事業の継続を含め、

**質問** 水道料金・下水道使

引き続き様々な機会

質問 ゴルフ場跡地におけ

る大規模開発計画について、

る支援に努めていく。

中で、地域経済を下支えす

意見を聴取する考えは。 計画見直しに向け、市民の

質問

公共施設の個別管理

めていく。

引き続き誠意ある姿勢を求

なニーズに応えていく。

保育所の新設など多様

を促すため、協議を重ねる

中で要請等を行っており、

市長 まちづくりへの理解

保育事業者等と連携

伴う今後の具体的な施策は。

質 問

子育て世代の増加に

これまでの取り組みと事業

者との協議の状況は。

あ

# 巾 民の命と健康を支える市政 高騰から暮らしを守り

関との協議を行うとしてい

方は。②基本協定書締結に るが、具体的な協議の進め



日本共産党昭島市議団 議員

奥村

質問

機能強化等を図るための安 税や社会保障負担等の増加 定財源であり、医療や子育 る。消費税を5%に減税す を上げる一方、国民は消費 に伴い厳しい生活実態にあ 消費税は社会保障の 認識は。 大企業が空前の利益 市長 中小企業の賃上げへ 注視し対応を図っていく。 の実現に向け、国の動向を 直接助成をする考えはない 助成を拡充し、 が、最低賃金時給1千50円 円の実現を求める。所見は。 律の最低賃金時給1千50

市長 べき。

源であると理解している。 中小企業の賃上げへの直接 てなどの施策には必要な財 社会保険料軽減など

子育て世帯にもやさしい

誰もが主役の昭島市に

向け

7

針は。③就職氷河期世代を

るが、引き続き導入に向け 年以上を要する見込みであ 市長 契約から納車まで1

て取り組んでいく。

る。更なる向上に向けた方

水準であることを評価す

率が他自治体と比較し、高 る課題は。②女性管理職比

が、導入の計画は。

に大きく寄与すると考える

対象とした職員採用を積極

ファーストの会・ 注党昭島市議団 まさ子 議員

的に進めるべき。

質問

市民が必要な医療を

クトについて、①発生交通 質問 GLP昭島プロジェ 早期に全国 市長 べき。 補足協定に基づき、国や都、 質問 周辺市町との協議で進める (PFAS) 汚染について、 を重ねている。 横田基地内への立ち入り調 協定書の締結に向けて協議 査等を日米地位協定の環境 づく協議と並行して、<br />
基本 有機フッ素化合物

理者である警察等の関係機 強く事業者に求め、交通管 量の縮減など必要な対応を 要請を重ねていく。

向けた協議状況は。 ②宅地開発等指導要綱に基 引き続き発生交通量の抑制 を開発事業者に求めていく。 していると認識している。 いて、交通管理者と協議を 点改良など必要な措置につ ①開発事業者は交差

質 問 体的な対応は。

質問 税を引き下げるべき。7年

町と連携し、国及び米側に め、引き続き都及び周辺市 立ち入り調査等を含

り、住民の上を飛ぶことは は構造的な欠陥を有してお 質問 CV-22オスプレイ 許されない。認識は。 質 問

市長 都や基地周辺市町と 早朝に登校する児童 安全対策の徹底と

財政支出を強く求め、保険 する必要のある児童に対し、 校で試行実施予定である。 小学校早朝見守り事業を6 教育長 令和7年度におい て、やむを得ず早朝に登校

度の保険税率の予定は。 引き続き市長会を通じ、

へ強く求めていく。

な保護者の願いである。具 の安全な居場所づくりは、 事故防止の万全な措置等に 仕事と子育ての両立が困難 ついて、要請を重ねていく。

国保税に対する国の

市長 実行計画として、環 実行計画を策定すべき。

う子どもたちが育つまちの 質 問 努めるとともに、未来を担 市長 子どもの権利確保に ども権利条例を制定すべき。

質 問 ための具体策は。

7年度も保険税率を据え置 市長引き下げは困難だが、

財政支出を拡充するよう国 た市民会議を設置するなど、 地域住民や事業者と連携し 気候危機対策として、

することを目的にした、子 境基本計画の中で、市民、 環境配慮指針を定めている。 事業者の行動指針としての 子どもの権利を保障

ンダー平等社会を実現する の尊厳が尊重される、ジェ 実現を目指していく。 性別に関係なく個人

報誌発行などを通じ、ジェ ンダー平等意識形成の普及 市長 セミナーの開催や情

た検討を進めていく。 教育長 庁内関係部署と連 の視点を含めた施策展開を。 小1の壁解消に向け、福祉 予算に計上している。 携する中、課題解決に向け 朝の見守り事業など された内容を含め、 啓発に取り組んでいく。 に検討していく。 教育長 スポーツの振興と は

を図っていく。 る教育環境を整備し、 と発達を最大限に伸長でき な取り組みは。 教育長 児童・生徒の成長 利用できるスポーツ 充実 質問

質問 全ての子どもがとも を目指すべき。7年度のイ がら成長できる環境の創造 に学び、多様性を尊重しな 带等、 質問物価高騰の中、 市長 財源の確保と経済状 講じる考えは。 かれている方への支援策を 困窮者やシングルマザー世 施設整備については、 特に厳しい状況に置 総合的 提言 生活

ートし、将来的に他業務へ 市長 入されるとのことだが、福 していく予定は。 ついて、書かない窓口が導 祉や子育ての分野にも拡大 った施策展開に努める。 市民課業務からスタ 自治体DXの推進に

2面下段より

必要である。周知方法 答弁 市ホームページ り周知する予定である。 掲載やパンフレット等 について、離婚前に情

答弁 考えは。 ための新たな施策について、 社会経済等の動 向を

質問 中小企業を支援・

質問 立川市との境に 注視し、どのような施 況は。 用途からも立川市が管理す 用水路に架かる橋は、 有効か検討していきた。 べきと考えるが、協議 の状 その ある い。 策が

共有を行っている。 質問 特別支援教室で 協議を要請していく。 答弁 引き続き機会を捉え、 答弁 授業の前後に情 合う機会が作られているか。 教員と介助員が互いに話し 就学援助費につ いて、 報の

業は必要な事業である。 状況を注視し研究していく。 基準で援助しているため、 答弁 他自治体に比べ高い いく中で、家族介護慰 質問 家族介護者が増 を引き上げる考えは。 改定する考えはない。今 物価高騰等で子育て世界 困窮している。収入限 労事 度額 帯は えて 今 づくりのため、地域力を結

みらいネットワー

の任命など、非核平和に崎のような高校生平和 質 問 にふさわしい一歩進んだ 和事業を行う考えは。 戦後80年を迎え だ都平市 大 、 使 長

<u>へ</u> は報が ど、平和事業の充実に努め島県への派遣に参画するな ークの中で、若者世代の広 多摩26市のネットワ

によ する く。 催数が減少した。各職場の が欠かせない。認識は。 について、快適な職場環境 質問 職員の労働安全衛生 ていきたい。 委員会に開催を働きかけて 答弁 コロナ禍において開 労働安全衛生委員会の運用 の形成を促進するためには、

住組みを活用し、地域との 質問 地域学校協働本部の 課題を研究し、安心した運 質 問 答弁 学校を核とした地域 連携を進める考えは。 用となるよう実施していく。 調整中であり、事後調査や クトについて、事業者との 宜検証し運用する考えは。 業の試行実施について、適 などで求めていきたい。 周辺環境への影響等を協定 る内容が含まれているか。 要に応じて追加対応を求め 境影響の実態を把握し、必 協定には事業実施後に各環 答弁 試行実施をする中で 協定内容については 小学校早朝見守り事 GLP昭島プロジェ

る第三者機関等の組織を活 るべき。考えは。 都が相談対応してい 対応していきたい。

会 派

質問 受験生チャレンジ支 4面下段へ続く

# 令和7年(2025年)4月30日

続可能な保育体制について スを活用することも視野に、 総合的に検討していく。 置する考えは。 長期目線で既存リソー 待機児童の解消の

係機関等と協議を行い、持市長 既存施設の活用や関

市長

送迎ステーションなどを設 ては。 市独自の条例制定を検討し

た

質問

市民の生活環境を守

都民フ立憲民

るため、大規模開発に対し

③令和6年度より、

年齢制

質問

づくりに取り組んでいく。

活躍できる働きやすい職場

と考えており、引き続き国

の動向を注視していく。

バランスに配慮し、

誰もが

②今後もワーク・ライフ・ 退者の増加が課題である。 業との競合による、内定辞 市長 ①他自治体や民間企

市長 1自治体のみでなく、

医療圏域で対応すべきもの

ンクルーシブ教育の具体的

況を見極め、市民に寄り添

引き続き必要となる方 答弁 利用状況等を注視し、

質問 教員の悩みを第三者

集し取り組む考えである。

に相談できる相談室を設け

後の考えは。

知を行っていく。

域医療の基盤強化を図るた

適切に受けられるよう、地

めの施策について、見解は。

質問 働く世代への支援に

ついて、

①職員採用におけ

今後、まちづくり条例の制 定について検討に入る。 他自治体を参考に、

の安全・安心と利便性向上 ト等にも活用できる。市民 質問 トイレカーは災害時 に加え、平常時ではイベン 採用枠を設けている。 限を50歳までとする社会人 は全国的にも深刻な課題と 福祉分野の人材不足

確保に向けた独自の支援は。 進等、介護福祉分野の人材 市長 資格取得等の費用の なっている。資格取得の促 部補助について、 7年度

環境の整備について、 がある。気軽に運動できる 施設が少ないとの市民の声

展開していく。

全庁挙げて取り組みます。

つくりの一層の推進に向け、

将来のまちの姿を総合的に

しています。

引き続き都や

くりに取り組みます。

ワクワクする楽しいまちづ

市民の自主性を尊重した生

やスポーツ、文化芸術など、

力を高める多様な学習活動

涯学習を推進します。

多様な主体と手を携え、

地周辺地域への影響が増大 水の漏出への懸念など、基 航空機運用やPFOS汚染 オスプレイをはじめとする

公共施設の維持管理では、

# 令和フ 年度昭島市行財政 全般について問う 資営の



みらいネットワー 秀雄 議員

市長 いる。 戸を調査すべき。 質問 PFAS汚染につい 議を行っていると認識して 大きく下回っている。 検査等で国の暫定目標値を て、 市が所有する全ての井 都による井戸の水質 もの権利が保障されるよう

関係機関との協議状況は。 市長 交差点改良等の措置 交通管理者と協 市長 全職員を対象とした 研修の実施や相談窓口の設

対策は。

質問 メンタル疾患による 職員の長期休業について、 努めていく。

発について、交通問題が懸 質問 昭島駅北側地域の開

念されているが、事業者や

再発防止策の徹底等につい 市長 引き続き安全対策や 停止を国に強く求めるべき。 因が明らかになるまで飛行

て要請を重ねていく。

市長 子ども・若者未来対 る。制定する考えは。 題の改善につながると考え いじめやヤングケアラー問 ると受け止めている。 策推進計画に基づき、子ど いる企業も僅かに増えてい 況はあるものの、上向いて 子どもの権利条例は、 一部に厳しい経営状

質問

オスプレイの飛行再

開について、墜落の根本原

は現場を確認し、道路等の 設けるべき。考えは。 に気付いた際の通報制度を 市民が道路陥没など

質問

維持管理に活用している。

情報提供があった際

実態を把握しているのか。 増加している。市内企業の 質問 物価上昇や人手不足 りに取り組んでいる。 置など、予防と復職支援を により、中小企業の倒産が い、働きやすい職場づく を導入していく。 市長 二段式ベッドやマン ホールトイレなどを配備し 所の環境改善は喫緊の課題 である。現状の対策は。 災害時における避難

質問 危険が増している。今後の 高線ガード周辺は、確実に ており、新たにトイレカー 徳洲会病院北側の八

要請し、協議を続けていく。 東日本八王子支社に拡幅を 国会議にオブザーバー参加 核兵器禁止条約締約 考えは。

質 問

首長会議において要請して するよう、国に求めるべき。 市長 本市が加盟する平和 のスポーツ施設整備構想と ている。所見は。

いる。 引き下げにより、 休廃業が増加している。市 内事業者の状況は。 訪問介護の基本報酬 事業者の ともに、

市 長 る中、 質 問 事業所増加している。 が、令和6年と比較して1 ため実態は把握していない

ついて、 外部人材の活用など、働き 教育長 教育活動の精選や 働ける職場環境への改善に 取り組みは。

環境学習事業費

した長期休業期間中におけ 方改革を一層推進していく。

市長 長年の懸案事項と認

質問 学校給食施設を活用

の整備を求める声が高まっ 対応は難しい状況にある。 市長 7年度中に策定予定 質問 昭和公園陸上競技場

識しており、引き続きJR る学校給食の提供について、 ナンス等を実施しており、 教育長 設備などのメンテ

総合的に検討して

指定権者が都である |3面下段より 付金の返済免除の要件 援貸付事業について、 ②制度の周知方法は。

① 貸

質問 駅前公衆トイレの清

っていく予定である。

教員が自信を持って 志望者が減少してい 答弁 ①貸付対象校に ている。 ことで返済が免除され し、免除申請書を提出 ②パンフレット等で周

る。

は週1日行っている。 消毒を夏季週6日、その他

する 答弁 週6日の清掃に加え、

の頻度は。

に直結すると考える。清掃

潔さは、自治体のイメージ

ラムを予定している。 令和7年度の事業計画: 算が増額となっている 座や多摩川の源流体験 学校2校での省エネプ 年2回の環境学習講くが、進捗状況は。

答弁 作業全体の73%が完

昭島市は先行していると聞

標準化への対応について、

自治体情報システム

となる進捗状況である。先 了しており、都内で5番目

行自治体として他自治体か

答弁 令和5年からの 修繕が必要な箇所が多 る。今後の計画は。 費について、Aバスの 間でルートごとに修繕 停留所の標識は依然として ルート延伸を評価する。 交通機関対策等 部 質問 中神土地区画整理事 ら問い合わせも受けている。

となっており、区画道路は 答弁 建物移転は契約済み のものも合わせて残り了棟

50路線全て完了した。

#### る学校づくりを進めます。 きる「たくましい昭島っ子」 来を担う人材育成に向け全 が教えて楽しいと実感でき 生徒が学んで楽しい、先生 の育成に努め、併せて児童・ し、社会に主体的に貢献で 自らの個性や能力を伸ば また、家庭や地域の教育 教育委員会と市長部局と 基本的考え方 昭島の未 ※施政方針及び教育施策推進の基本的考え方の詳細は、 市ホームページなどをご覧ください。

#### 令和7年度 会計別予算額及び議決結果

実現に向け取り組みます。

子どもたちの成長を地域

もに、関係機関と連携した

を強く事業者に求めるとと ては、引き続き必要な対応

となります。平和への歩み

ていく取り組みが更に重要

和の尊さを次世代に伝え 戦後80年目の節目を迎え、

力で取り組みます。

を確実に進める年にしたい

協議や代官山緑地保全のた

と考えています。

めの条例化など、できるこ

主義を貫き、

将来都市像の

めて初心に立ち返り、現場 重さを痛感しています。改

による土地利用計画に対し

昭島駅北側の民間事業者

る市の発展に向け、責任の

検討を進めます。 談・調整を継続し、

長3期目を迎え、

更な

慎重に

生活・地域経済を下支えす

る施策を展開します。

が強固に連携し、

国等の動向を注視し、市民 後の物価動向が不透明な中、

(要旨)

今後の可燃ごみ処理手法は、 計画の改定に着手します。

引き続き関係機関等との相

針

見据える中、

劣化状況の調

周辺市町と連携し、

諸課題

令和了年度

教育施策推進

0

について、

査結果を精査し、個別施設

の解決に向け取り組みます。

物価高騰に対しては、今

ャンスでもあります。市の 代の人口の増加は大きなチ

とを確実に進めます。

米軍横田基地については、

し進め、皆様が便利になっ

速し、行政DXを強力に推

業務改善・業務改革を加

たと実感できる行政サービ

スの向上につなげます。

重要となる一方で、現役世 全体で支える社会の形成が

発展と子育てしやすいまち

	区	分	予	算	額	前年度比	議決結果
_	一般 会	会 計	563億6	000万	円	11.2%増	原案可決(賛成多数)
tL-I-	国民健儿	康 保 険	119億1	200万	円	2.3%減	原案可決(全会一致)
特皿	介 護	保 険	101億6	608万	円	2.0%增	原案可決(全会一致)
別会	後期高齢	者医療	32億	374万	7千円	2.2%増	原案可決(全会一致)
云計	中神土地区画	<b>「整理事業</b>	5億8	190万	2千円	51.1%増	原案可決(全会一致)
ΗΙ	中神駅北側地	域整備事業	16億2	233万	4千円	32.5%増	原案可決(全会一致)

J.			適	用		収	,	入		支		出
水道	科	目			予	算	額	前年度比	予	算	額	前年度比
事業	収益	的収力	、及び	支出	21億5	433万	页 円	5.7%增	19億4	2367	万9千円	3.7%増
会計	資本	的収力	、及び	支出	10	047万	3千円	3.1%増	7億7	7967	万1千円	9.7%減
ПП	議	決	結	果				原案可決(	全会一	·致)		

		適	用		収	,	入		支		出
科	目			予	算	額	前年度比	予	算	額	前年度比
収益的	収入	.及び	支出	25億9	429万	74千円	3.3%增	24億5	919万	74千円	3.7%増
資本的	収入	.及び	支出	3億40	621天	78千円	36.6%減	14億72	211万	73千円	15.5%増
議	央	結	果				原案可決(	全会一	致)		
	収益的資本的	収益的収入資本的収入	科 目 収益的収入及び 資本的収入及び	科 目 収益的収入及び支出 資本的収入及び支出	科 目 予 収益的収入及び支出 25億9- 資本的収入及び支出 3億40	科 目 予 算 収益的収入及び支出 25億9429万 資本的収入及び支出 3億4621万	科目     予算額       収益的収入及び支出     25億9429万4千円       資本的収入及び支出     3億4621万8千円	科目     予算額     前年度比収益的収入及び支出       25億9429万4千円     3.3%増       資本的収入及び支出     3億4621万8千円     36.6%減	科目     予算額     前年度比     予収益的収入及び支出     25億9429万4千円     3.3%増     24億55       資本的収入及び支出     3億4621万8千円     36.6%減     14億72	科目     予算額     前年度比     予算       収益的収入及び支出     25億9429万4千円     3.3%増     24億5919万       資本的収入及び支出     3億4621万8千円     36.6%減     14億7211万	科目     予算額     前年度比     予算額       収益的収入及び支出     25億9429万4千円     3.3%増     24億5919万4千円       資本的収入及び支出     3億4621万8千円     36.6%減     14億7211万3千円

の整合性の観点か マスタープランと べき。③都市計画 家事・育児支援の充

サポートする専門支援員で や悩みに寄り添い精神面を 事・育児支援に加え、不安 実について、産前産後の家 める取り組みや安心して搾 乳できる環境の整備につい と、搾乳に関する理解を深

ある産後ドゥーラを導入す

て検討していく。

る考えは。また、人材確保

の助成を行う考え のため資格取得へ

本市におけ

松原 亜希子 議員

子育てしやすい まちづくりについて

場などで必要な方が安心し 動するために、授乳室や職 保も含め検討していく。 うな活用が可能か、人材確 して社会参画し、 産後ケア事業としてどのよ 活用には課題がある。 登録者数が少なく る産後ドゥーラの 出産後の女性が安心 健康に活 今後、 公明党昭島市議団 援事業を拡充していくべき。 を過ごせる環境の整備が求 がいなくても安心して老後増加する中、頼れる身寄り ②市の実態に即した終活支 組みと市民の参加状況は。 について、これまでの取り められている。①終活支援 進めてい

取り組むべきと考えるが、 て搾乳できる環境づくりに 考えは。 ①令和6年9月に実

宅地開発等指導要綱

①負担金の廃止

答弁 出産後の女性の支援 単身世帯の高齢者が があった。希望者へ無料配 ト書き方講座に26名の参加 ートも好評であり、 年2月のエンディングノー 付しているエンディングノ 月の終活講座に45名、 他自治体の取り組国のモデル事業や み等を注視し、既 る予定である。② 数を増やし配付す 発行部 7 る考えは。②小学 校固定級でのスク 作業療法士の活用を検討す 環境調整に対応するため、 下など、多様化する課題の

な支援の在り方について関 実に努めるとともに、必要 係機関とも連携し、

存の相談窓口の充

く行うコーディネーターを、 ケア児への支援を切れ目な 使えるよう、検討 しては。③医療的 動支援を通学でも ールバス導入や移

早急に配置すべき。検討状 況は。④公共施設のトイレ



桜がメジロおし (多摩川にて)

質問 要 旨)

公

ており提出する考えはない。 袋は袋ごと収集しないとの ないペットボトルが入った とラベルが取り外されてい 質問 7年度よりキャップ

限られず、同意にあたって 設の管理者としての同意に

質問 令和7年度より公立

小学校における早朝見守り

は第6条の環境保全、

第7条の

削除された理由は。②第3

くりプランに基づく表現も 総合基本計画や各種まちづ

く任意の協議状況を理由に

を兼ねており、要綱に基づ 共施設管理者としての同意 基づく開発行為の場合、

同意しないことは法の趣旨

条の市長の同意は、公共施

て事業者と鋭意協議を行っ に即さない。③開発につい

民主主義に基づくまちづくりを 進める施策について問う 大野 ふびと 議員

めの措置を考慮す 環境への配慮のた

日本共産党昭島市議団

答弁 ①要綱の目的をより 書を都へ提出する考えは。 発の問題点を指摘した意見 いるプロジェクトだが、開 ら、大きく疑義が持たれて 環境の確保が必要では。 対象の小学校の意向を十分 事業が試行実施されるが、 間の児童の過ごし方等は、 答弁 昇降口が開くまでの 悪天候時は屋内で過ごせる 相談を待たずに、ふれあい

分かりやすく簡潔な表現と

に踏まえ、調整を図りたい。

質問 とで、 を選び運行・運営するAI わせて最も効率的なルート オンデマンド交通 利用者側の要求に合 AI技術を用いるこ

を取り外すよう要 り外しが困難な市 会においてラベル 請したのか。②取 ことだが、①自治 民に対し、本人の または不要な地域 定期運行が不可能 入に向けた実証実 験が行われている。 他自治体で導

収集シールを配布すべき。 いては、各家庭の状況を聞 き取った上で対応していく。 請した。②個別の対応につ 答弁 ①住民への正しい排 出方法についての周知を要 活スタイルに即したニーズ、 例を参考に、市の特性や生 入れるべき。考えは。 答弁 他自治体等の先行事 して、AIオンデマンド交 通の導入を将来的に視野に

支援教育の取り組みとして、 ちづくりについて、①特別 集中力の欠如や語彙力の低 インクルーシブなま なく、 に、乳児用のおむつ台では ユニバーサルシートを設置 大人でも利用できる 置を検討していく。 設や利用者の状況を含め 施設計画を改定する中、

答弁 ①作業療法士も含め、 様々な職種の活用について する考えは。 質問 GLP昭島プロジェ

検討している。②どのよう クトについて、①締結予定 ポリシーを盛り込むのか。 の協定に、GLPのESG また、協定が守ら

インクルーシブなまちづくり GLP昭島プロジェクト 議員

林 まい子

るまちづくり条例

市民協働を担保す は。②市民参画・

みらいネットワーク

している他自治体の事例を 検討に努める。③既に配置 とも連携する中、 な対応が可能か、 ④建設中の市民総合交流拠 割や配置等を検討していく。 ケア児関係者会議でその役 既存の施設については個別 研究するとともに、医療的 施設に設置予定である。 関係部署 引き続き ふさわしいか、制定に向け である。どのような条例が 結する以上は協定遵守が必 内容も自治体によって様々 市開発対策審議会もあり、 須と考える。②市独自の都 目は設ける予定であり、締 答弁 ①環境についての 検討状況は。 て検討している。 が必要と考える。 項

用意してあるさすまたを使 訓練が必要である。簡単に いこなすためには、 交通の充実に努めていく。心して移動できる地域公共 使用でき機能性の高い防犯 みについて、公共施設等に さらには導入効果や課題等 を調査・研究し、誰もが安 不審者対策の取り組 、相当な 間企業の協力が欠かせない。 見するための取り組みは。 関するアイデアや人材を発 実ると考える。市の魅力に 結集してこそ地域活性化が 源や民間企業、市民の力が 取り組み状況は。②地域資 市内企業との地域活性化の できるかが重要であり、民 はいかに地域の資源を活用 ①まちづく

地域公共交通の実現について 誰もが安心して移動できる

公明党昭島市議団 吉野 智之 議員

における移動手段の一つと 答弁 より効果的な防犯対 みについて、 質問 地域活性化の取り組 について検討していく。 策が図れるよう、不審者に 器具を設置すべき。考えは。 対し有効な防犯器具の設置 く。②様々な機会を捉え、 会貢献による地域活性化な 地域活性につながる人材の ど、企業とともに考えてい 地域全体を巻き込みながら 官民の関係性を構築し、社

討

本会議での採決に先立ち、

討論が行われました。

施

論

る委員長報 令和7年度 告について一般会計予算を可決とす

反対

さらに、GLP昭島プロ 平等の推進などを求める。 れない場合の対応

日本共産党昭島市議団 開始されるなど問題が広が ジェクトは公害紛争調停が

見当たらない。 の新たな物価高騰支援 市独自の生活困窮世 策は っており、開発行為におけ きでないと指摘する。 る同意協議申請に同意すべ

Sの市独自調査、 民間委託の見直し、P また、学校給食調理 ジェ F A という観点から考察の結果、 本予算に反対する。 以上、「住民こそ主人公」

賛成

自由民主党昭島市議団

に対応しつつ、総合基本計

支援など喫緊の課題に適切

活用し、物価高騰や子育て

限られた財源を最大限に

置への補助金、 様々な施策を推進して ージのリニューアルなど、 療費一部負担金の無償 学校給食費や子ども 家庭用防犯カメラ設 市ホー ペ 0) ることを高く評価する。 運営の推進をお願いし、本 実に進める予算となってい 画の目指すまちづくりを着 予算に賛成する。

今後も持続可能な行財政

賛成

公明党昭島市議団

必要なところに思い 大島 ひろし

会貢献に向けた意 の共有と解決、社 り企業サミットを 開催し、地域課題 予算編成を評価する。 防災士資格取得推進事 防犯カメラ設置費補助事業、 た予算を充てた、積極な 新規事業として、家芸 庭用 的な

見交換を行った。

も評価できる。 づくりの総合的な観点から 種事業、ねずみ駆除等対策 く尽力されることを望み、 の構築を更に加速させるべ 事業を実施するなど、まち HPVワクチン男性任意接 引き続き財政健全化に努 住み続けたいまち昭島

もたちへの投資が重視され 導入など、未来を担う子ど 童クラブへのICT機器の 業の試行実施をはじめ、学

本予算に賛成する。

立憲民主党昭島市議都民ファーストの全 小学校での早朝見守

り 事 **員** 

6面下段へ続く

へのアンケートや

令和7年(2025年)4月30日

特に計画道路につ 当事業区域における全体的 園の今後の取り組みは。③ な今後の予定と、

質問 立川基地跡地昭島地

が宅地整備を行っており、

和6年度からスクールロイ

く。

でいく。

早期実現に向け、

取り組ん

準備をしている。②現在、

独立行政法人都市再生機構

安全・安心なまちづくりの

て整備していく。引き続き

期の全面供用開始を目指し、

現在事業者の公募に向けた

優先順位を付け

いての今後の取り ①周辺住民

中神駅北側地域整備事業の 派

南雲 取り組みについて 隆志

地による民間利用

の共有や事例研究

れたが、相談内容

ヤー制度が導入さ

についての取り組

国からは、定期借

土地所有者である

を行う予定と聞い

みは。

も都が事業認可を ている。③いずれ

ショップの開催など、様々 手しており、周辺道路の工 な意見を取り入れた設計に 事も一部完了している。 努めており、8年度工事完 踏まえ、令和7年末の開園 子どもを対象としたワーク に向けて本体整備工事に着 ワークショップでの意見を 2 2・3号国営公園南線につ 備が望まれている昭3・2・ の整備が始まったが、今後 の取り組みは。③早期の整 神駅北東側の財務省所有地 今後の取り組みは。②東中 念公園昭島口の整備状況と 区について、①国営昭和記 いて、整備状況と今後の予 11号国営公園西線及び昭3・ 取得し事業を進めている。 の早期整備について、 引き続き周辺都市計画道路

要望して

れつつある古文書等を収集 歴史を掘り起こして、失わ 家屋が取り壊される中で、 を後世に残すための取り組 、市民全体の学びへとつ 昭島市の歴史と文化 ①古くからの どを勘案し、検討していく。 りについて、①八潮市の道 質問 安全安心のまちづく 今後、歴史的な資料価値な いないものが一定数ある。 古文書はデジタル化できて ジタル化していない。また、

ま

し

市

議

会

だ

ょ

4)

き

する重要な取り組 等を永続的に保存 値のある映像資料 タル化は文化的価 みである。市が保 し、次世代に継承

えは。②磁気テープのデジ

道路の空洞化調査を優先的 太い管路が敷設されている

さんを進めていくべき。考

ながる新たな昭島市史の編

路陥没事故を受けて、特に

行う考えは。

自由民主党昭島市議団 残すための取り組みについて

三田 俊司 議員

昭島市の歴史と文化を後世に

答弁 ①今後、市史の更新 や登録文化財制度の創設に 等のデジタル化の状況は。 における協議・検討を進め 有する磁気テープや古文書 ラの増設や空き巣被害防 を実施するよう要請すべき。 のため防犯用ガラスフィル 取り組みとして、防犯カメ ②犯罪防止や抑止に資する 国に対し早急に空洞化調査 に実施するとともに、都や 補助を行う予定である。今 家庭用防犯カメラを対象に 防犯カメラを新設するほか、 補助事業を検討していく。 ②7年度より6つの公園に 理について要請していく。

No.292

いて、①学校電話の自動応 を担える地域人材等の確保 していく。

能か。②部活動の地域連携 刻を17時に早めることは可 答メッセージの切り替え時 している。今後も効果的に 校展開や情報交換会を開催 が課題である。③資料の全 催した合同説明会は、多数 質問 市職員の人材確保に ついて、①近隣自治体と開

年度も実施する考えは。② ため、都のキャリ 優秀な人材確保の

永井 みつる 議員

教員の負担軽減も踏まえ、 | 徒の安全・安心に配意し、 答弁 対応していく。②教員の負 担軽減等に一定の効果があ ①児童・生

・デもバッチリ!

(入学式)

要

旨)

答弁 ①令和2年度より主 ム等の防犯対策補助事業を 質問 みと今後は。②公園は大切 陥没対策の今までの取り組 街づくりについて、①道路 安心・安全で楽し

要路線の空洞化調査を毎年 年度以降は2巡目 の調査を予定して な機会を捉え、道 いる。今後、様々 ん施しており、 7 あり、 と考える。子ども たちの意見を聞き、 公共施設でもある なインフラ資源で 人をつなぐ

路の適正な維持管 を踏まえ、7年度からの6 実施しており、引き続き予 等の調査・点検を計画的に 答 弁 和5年度の法定点検の結果 的に整備すべき。考えは。 防対策に努めていく。②令 新しい遊具を計画 ①空洞化調査や管路

り組み状況等を調査・研究

による成果と課題は。③令 活用できるよう取り組んで の参加があったと聞く。7

教員の労働環境について 受験できるよう検 ア活用採用選考と 同様に、60歳まで

しているところがある。設 現するため、積極的に設置 他自治体では教育目標を実 間関係の悪化から、いじめ などに効果がある一方、人 答弁 中1ギャップの解消 課題もある。他自治体の取 や不登校に発展してしまう 置に係る調査を行う考えは。 小中一貫校について、 件を50歳まで引き上げた。 慮しつつ、都などの動向も 今後も職員の年齢構成を考 リア採用枠を設け、年齢要 きたい。②6年度からキャ 踏まえ検討していく。 てもらい受験につなげてい 他自治体との連携範囲を広 げ、市の仕事の魅力を知っ ①7年度以降も更に

答弁 実施への期待がある る強みである。延長しては。 ものと認識しており、国な 市が水道事業を経営してい 年間で計画的に修繕・更新 を受けられる水道料金・下 していく。 て、全世帯や事業者が恩恵 水道使用料減免事業は、本 ニーズなどを踏まえ、都の 要望していく。②高齢者の るため、補助を行う考えは ないが、市長会等を通じて 都の補助金を活用してシニ 続き調査・研究していく。 補助制度等を注視し、引き 度を新設すべき。考えは。 答弁 ①広域的な制度であ ア食堂の開設を支援する制

公明党昭島市議団 安心・安全で楽しい 大島 ひろし 議員 街づくりについて

補助をすべき。考えは。 ス負担軽減策として上乗せ ①都が実施するシルバーパ 質問高齢者施策について、 で検討していく。 に、財源の確保に努める中 どの動向を見極めるととも 2 千82台が2千33台になると

5面下段より

市民からの不安な声を真摯 大規模開発計画について に受け止め、 いる点を高く評価す 方、昭島駅北側地 引き続き事業 ては、域の

しつつ、現在のニーズに応将来世代への負担を考慮

求めていくべき。

者へ具体的な対応策を強く

えた予算編成となっており、

本予算に賛成する。

査を実施し、

結果を公表す

みらいネットワー 林まい子

地区の開発は市民参加を保

き。また、玉川上水南側

組みを高く評価する。 職員研修費等の補助の 校給食代替費の補助、 市職員の賃金アップ 方、PFAS対策とし 取り 介護 や議学員 ちを市民とともに作ること した情報公開を基本に市民 協働などを実践するまちづ くり条例の制定を求める。 障する仕組みがない。徹底

討しては。

を可決とする 昭島市企業版ふるさと納税基金条例 **る委員長報告について** 

て横田基地内の土壌水質検

を求め、本予算に賛成する。

将来世代から見据えたま

禁じており、匿名寄附を禁

寄附者への経済的見返りを

額を明らかにしていない。 1社の社名及び2社の 用した寄附について、 日本共産党昭島市議団 企業版ふるさと納税 市を活 寄附 も厳しく制限すべき。 の税収の奪い合いを助長し、 のである。 地方税の原則をゆがめるも 止し、寄附企業への発注等 以上の問題点を指摘し、 また、本制度は自治体間

着を防ぐため、 企業版ふるさと納税では癒 自治体が から

昭島市地域

包括支援センターの職員

本条例に反対する。

条例を可決とする委員長基準を定める条例の一部

対策は。②松中橋 質問 ある武蔵野通りの いて、①通学路で プロジェクトにつ G L P 昭 島 を改正する 等に関する 報告につい

発後のトラック通過台数は。 交通管理者等と連携を取っ 答弁 ①引き続き開発事業 た協議を行っていく。②1 者に対策を求めるとともに、 における現在と開

センター内に非常勤職員の議会が必要と認めるときは 域包括支援センター運 日本共産党昭島市議団 本条例の改正により、 大野 ふびと

配置が可能となる。 介護保険事業の質の

営物協地 ではなく、賃金を含めた労 金や介護報酬の大幅な増額さらに、財源となる補助 り打開を図るべきと考える。 働条件の抜本的な改善によ めにも、人材不足に関してや制度の崩壊を招かないた は人員配置基準の引き下げ

を国や都へ求めるべき。 本条例に反対する。

導入について、持続可能な

ネーミングライツ

で導入が可能となるか、

他

共施設等の維持管理や市民 まちづくりの観点から、公

を進めていく。

しつつ、導入に向けた検討 自治体の事例などを参考に

質問 リチウムイオン電池

サービス向上のための財源

う考えは。

ついても募集を行 管理する歩道橋に

ていく。②指定管理者を選 な機会を捉え導入を検討し 取り組みの一つであり、様々 答弁 ①財源確保の重要な

定する中で、

③どのような形 方向性を検討

装置メーカーと協定を結び、

①役員のなり手不足解消の ための具体的対策は。②未 今後の展望について、 PTA活動の現状と 会の一体感を高めるために ることは、子どもたちの健 重要である。①設置を求め やかな成長を支援し地域社 事業について、①過去の課 質問 プレミアム付商品券 必要があると考える。 等を踏まえて準備を進める

入れている保育施設につい

携して取り組んでいる。

り組む考えは。

の検討などに連

能な複合型施設の建設に

医療的ケア児を受け

加入者への対応は。③活動 化のため、コミュニティ・ の負担軽減や支援体制の強

る声や設置のメリットにつ いるか。②最適な設置場所 いて、どのように認識して 保への考えは。 題を解決し、更に有益なも のとする考えは。

を進める考えは。 スクールとの連携

①PTAは

立憲民主党昭島市議団都民ファーストの会・

団体であり、まず 自主的に運営する 公の支配に属さず

える。③大切な視点である おいて検討すべきものと考 用による連携・協働をより と捉えており、 であることから当該団体に 切と考える。②任意の団体 してプレーパークを設置す は会員相互の話し合いが大 五感を養える場所と 効果的な活 主体的な遊びや五感を通し を選定する際のプロセスは。 所の設定や安全確保等が重 われるものと認識している。 た体験の積み重ねで、自己 要であり、 表現や他者理解の基礎が養 通届いている。メリットは、 答弁 ①市長への手紙が1 ②周囲の環境を考慮した場

子どもに関わる諸課題 ひえの たかゆき 議員

踏まえ、どのよう域特性や課題等を

っていないが、地 施策の検討には至

①具体的な

②財源確

法を検討していく。 助金の活用など、様々な手 か検討していく。②事業を 実施する際は、国や都の補 な取り組みが有益

> 質問 災害時の対 担している。 している。②市と 設への視察や講演会を実施 園長会で費用を負 答弁 ①他自治体の保育施 修費用の援助はあるのか。 しているのか。②市から研 ①職員への研修を実施 はどのような整備や対策を の市民総合交流拠点施設で 等の拡充について、建設中 心して利用できる公共施設 重症心身障害児が安



重症心身障害者・障害児が

の場を設けるとともに、避 答弁 定期的な打ち合わせ の状況を把握して 難行動要支援者の確認や個 いる部署との連携体制は。 講じるのか。

もが安全・安心に利用でき リアフリー化やトイレ内へ る施設として整備している。 の大型ベッドの設置等、誰 看護ステーションなど、 広い支援が<br />
1か所で提供 児童発達支援や訪問 に努めていく。 所事業所等とも連携し、



旨)

験を行っている。今後、 システムを導入した実証実 リチウムイオン電池等検知 入について考えは。 導

考えは。②市民総合交流拠 える。①再度積極的に行う 確保策として行うべきと考

外的要因によるモバイルバ ①ごみ収集車内で圧縮等の 等の火災事故多発について、

点施設の愛称の募集と併せ

ネーミングライツパー

の火災が全国の多くの自治 ッテリーやスプレー缶など

自由民主党昭島市議団 ネーミングライツ 木﨑 親一 議員 喚起活動を行って 活用した一斉注意 いて、 SNS等を 別、排出方法につ 答弁 ①適切な分

財源などに充てる

市道や市が

③維持管理の

ナーを募る考え

方法を動画配信するなど、 ごみ分別の周知徹底を行う 故を未然に防ぐため、処理 べき。考えは。②他自治体 では火災を防止するため、 体で発生している。火災事 し方の周知徹底に努め、

(エコ・パーク)

ったと実感するデジタル化 について、市民が便利にな 質問 デジタル化推進計画 未来を見据えたス 質問 待できる施策を追加した。 ニーズが高く業務改革が期

答弁

①オンライン授業を

いるが、市ホーム 確立を基本方針と の推進、 全・安心・信頼の しているが、①令 不安を抱かない安 マート自治体の推 デジタル化に

②まずは、正しいごみの出 る周知徹底を図っていく。 ンクを掲載するなど、更な 証実験の結果については注 ページに関連する動画のリ

策として、障害者

安心して暮らせる街づくり なかお フミヒト 議員 め、検討していく。 ができるのか法人 改めて市として何 の支援や連携を含

答弁 ユニバーサルデザイ ンを基本に、建物全体のバ 向けての働きかけを継続す るとともに、他自治体の 用しやすい支援体制の構築 答弁 新規事業所の開設に 強化を進める考えは。 強化や近隣自治体との連携 民のため、既存施設の機能 、 利

する手続きDXなど、市民 のか。 どおり実施されており、2 な状況である。②防災DX 施策は軽微な見直しが必要 、の取り組みや子どもに関 ①23施策で概ね予定 等は、 みは。 なることから計画的な更新 用に向けた具体的な取り 末の更新計画と更なる利活 が不可欠と考える。情報端 年が経過している情報端末 障害の発生率も高く

自由民主党昭島市議団 デジタル化推進計| 進捗状況について 安保 満 画の 議員 十分な通信速度の を一斉に扱う際の で、大容量デー 等も実施する一方 ルスキル向上研

NEXT GIGA

びを実現し、教員のデジタ はじめとした個別最適な学

状況に応じた見直しは不可 ②新たなツールの活用など、 なっている。既に展開して 和6年度は計画の中間年と いる25施策の進捗状況は。 況と課題は。 進んでいるが、取り組み状 ジタル教科書の活用なども 信ネットワークの整備、デ ①一人1台の情報端末や学 に向けた取り組みについて、 校における高速大容量の通 ②導入から5 支援員等を活用した支援体 新に努め、引き続きICT 制の充実に努めていく。 都を中心とした共同調達に 参画し効果的・効率的な更 ②7年度中の更新に向けて、 軽減が課題となっている。

> 提 出 案 件 ع 結

> > 果

と連携し、心身の発達に遅 유 決

答弁 令和2年に民間法人

とした施設を設置した。複

れなどのある子どもを対象

合的な支援等を提供できる

施設については、

▽令和7年度昭島市国民健康保険
▽令和7年度昭島市一般会計予算 ·令和7年度昭島市介護 令和7年度昭島市中神駅北側地域整備事業特別会計予 令和7年度昭島市中 令和7年度昭島市後期高齢者医療特別会計予算 **神土地区画整理事業特別会計予算** 護保険特別会計予算 民健康保険特別会計予算

·令和7年度昭島市下 令和6年度昭島市中: 令和6年度昭島市介護保険特別会計補正予算(第2号) 予算(第2号) 令和6年度昭島市一 令和7年度昭島市水 -神土地区画整理事業特別会計補正 **股会計補正予算(第7号)** 水道事業会計予算 迫事業会計予算

福祉施設を利用している市

他自治体の

>令和6年度昭島市中 昭島市企業版ふるされ 正予算(第2号) と納税基金条例 **神駅北側地域整備事業特別会計補** 

刑法等の一部を改正

する法律等の施行に伴う関係条例

~昭島市一般職の職員 する条例 の整理に関する条例 の給与に関する条例の一部を改正

帝島市職員の勤務時間 部を改正する条例 休日 休暇等に関する条例の

定める条例の一部を改正する条例 昭島市地域包括支援 昭島市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例 昭島市特別職報酬等 センターの職員等に関する基準を 番議会条例の一部を改正する条例

>昭島市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を 。昭島市国民健康保険経 定める条例の一部を改正する条例 柷条例の一部を改正する条例

昭島市教育振興基金条例を廃止する条例 運営に関する基準を支 昭島市特定教育・保 定める条例の一部を改正する条例 育施設及び特定地域型保育事業の

地区画整理事業調査会条例を廃止 場条例の一部を改正する条例

・昭島市自転車等駐車場の指定管理者の指定について 除湿温度保持機能復旧工事請負契

確保や教員の負

る条例の一部を改正 (議員提出議案) 昭 般表彰の被表彰者 島市議会の個人情報の保護に関す する条例

を定めることについて(2件)

8面下段へ続く

につなげていく。

元気な高齢者を増や

能な施設を増やす取り組み

める中で、教員の負担軽減

ンターなど機会の確保に努

めているが、今後、

利用

質問

旨)

教室や松原町高齢者福祉セ

キイキ・ニコニコ介護予防 に努めていく。②高齢者イ

を活用できる環境整備に努

携により、効果的にICT 答弁 引き続き学校との連

危険箇所対策をGLP社と

校内別室指導を利用

給食代替費補助を実施する。

答弁 児童・生徒の状況等

る場がないと聞く。

年度予算に計上した。

、 令和 7

質問 多様な子どもたちが ともに学ぶインクルーシブ ブ教育について、考えは。 おける今後のインクルーシ 不可欠である。小中学校に 教育は、共生社会の実現に しては。②認知症予防や健 康改善にカラオケが効果的 に更新し、SNS等で発信 す取り組みについて、①ウ であるが、団体で活動でき オーキングマップを定期的 質 問 補助制度を創設し、 答弁 新たに研修の受講料 行う考えは。 いて、資格取得への支援を を検討していく。 介護人材の不足につ

行う中で、子ども 安心して学ぶこと たち一人ひとりが を踏まえた支援を

学校教育支援について

八田 一彦

請求の増加が予想

答弁 利用者本人 み出す考えは。 証実験の実施に踏

登記の義務化に伴 質問 不動産相続

の解消のため、実 公共交通空白地域

い、戸籍謄本等の

立憲民主党昭島市議団都民ファーストの会・

答弁 ①頻繁な更新には困 所を確保する考えは、 される。郵送請求 にキャッシュレス

どのような手法が効果的か 検討していく。 国の動向を注視し、

決済を導入しては。

く考えは。

場のDX化を更に進めてい 取り組みを参考に、学校現

難性があるが、引き続き魅

力あるマップづくりと周知

質問 他自治体の先進的な

築に努めていく。 ができる環境の構

> 入した自治体では道幅の狭 ステムを利用した乗り合い 営するAIデマンド配車シ 送迎サービスについて、導 民間企業が主体で運 努めていく。 きる地域公共交通の充実に 能性や課題等を調査・研究 まうリスクがある。 し、誰もが安心して移動で

> > る上で大変有効であり、他

▽専決処分の承認を求

めることについて

般会計補正予算・第6号)

・専決処分の承認を求

めることについて

水道事業会計補正予算・第2号)

水道事業会計補正予算・第2号)

(令和6年度昭島市

(令和6年度昭島市下

ている。②心身の健康を守

▽専決処分の承認を求

めることについて

(令和6年度昭島市

意を得た上で見直しを行っ

〇 承

時検討しており、

双方の合

地域で成果を上げている。 い地域等、公共交通がない 質問 災害に強い昭島市を 自治体の協定事例等を踏ま

目指して、①市民の安全・ 質 問 え、検討していく。 熱中症対策について、 ①小中学校にボト

解消に向けて

公共交通空白地域の

を、体育館だけで

▽昭島市教育委員会教

育長の任命につき同意を求めるこ

ル給水型の冷水機

自由民主党昭島市議団 美座 たかあき 議員 る考えは。②昭和 も先行して設置す 公園陸上競技場を

※令和6年度予算の補

止状況・請負契約は9面に、

人事

とについて

表彰は10面に掲載。

※陳情の審議結果は9面に掲載。

会

議

の

開

催

状

況

サービス提供を解消してし 化により事業者が一方的に ットがある一方、運営の悪 柔軟に利用できる等のメリ の予定に合わせて 化についての対応は。②避 いるが、内容の見直しや強 ける様々な協定を締結して 安心を考慮し、災害時にお ある。費用対効果を検証し、 答弁 ①衛生面等に課題が 対応すべき。 ナイター利用できるように

も重要である。浴場施設と 協定を締結する考えは。 難者の衛生状態を保つこと は、健康被害を防ぐために 設置の可否を検討していく。 施設整備構想の中で総合的 証し、令和7年度中に策定 ②近隣への影響を慎重に検 に検討を進めていく。 予定の市域全体のスポー

**定例会前** 

13 12 10日日日

厚生文教系 総務委員

**委員協議会** 

協議会

建設環境委員協議会

議会運営委員会

ぼく、はやいでしょ!? (多摩川の土手)

要

源の確保について責任を果 制の構築に向け、人材や財 展させていくべきと考える。 ①所見は。②相談や支援体 に向けた対応の在り方を発 ある福祉や生活の課題解決 について、制度のはざまに 多様化する地域福祉 答弁 ①事業者が学校等へ している。②事業者が行う るなど、関係機関と協議を 聞いて検証・評価すべき。 個別にヒアリングを実施す を第三者の専門家の意見を ②排熱に伴う環境への影響 具体的に協議しているか。 する児童・生徒のニーズを

ため、事業者の責任におい 事業による環境への影響の GLPプロジェクトの影響 専門家の知見で検証・評価を 把握し、 なげていく。 適切な支援の充実につ 情報共有を図る中 保護者負担軽減の 更なる拡充を進め、 無償化をはじめ、

答弁 ①課題を解決するた

たすべき。見解は。

質問 GLP昭島プロジェ の育成と確保、財源の確保 構築に努めていきたい。 も念頭に置き、支援体制の いて検討していく。②人材 ①通学路の 校児童・生徒とその保護者 のニーズ等を把握し、施策 質問 年々増え続ける不登 て調査すべきと考える。 である。今後の展開は。 に活かしていくことが重要 様々な支援策を講じてきた。 答弁 保護者負担の軽減に 新たに令和7年度から学校 行等に係る費用補助など、 ついてはこれまでも修学旅 開が必要である。考えは。

体制の在り方につ 的・重層的な支援 実情に即した包括 ある。今後、市の 会の推進が重要で めには地域共生社

日本共産党昭島市議団

佐藤 文子

議員

教育費ゼロの実現

へ積極的な施策展

## 本会議インターネット中継をご覧ください

市議会では、 より身近に議会の活動を知っていただくため、 本会議の映像をインターネットで配信し スマートフォンなどからご利用いただけます。

○ライブ中継 本会議の開催中に配信

○録画中継

–ジよりご利用ください。

本会議の各開催日の概ね5日後 (土・日・祝日を除く)の 午後から配信





インタ ーネット映像配信は こちらから

専決処分とは? A.議会が議決すべき事項につ いて、時間的に議会の議決 を待てない緊急な場合など に、法に基づいて、市長が 議会に代わって処分をする ことです。専決処分の後は、 議会に報告し承認を求める 必要があります。



# 14 日

第1回定例会

3月7日・10日・11 2月26日 • 28日 • 3 26 21 19 17 日 日 日 日 基地対策特別委員会 建設環境委員会・建設環境委員協議会 厚生文教委員会・厚生文教委員協議会 総務委員会 議会運営委員会・本会議・全員協議会 会・総務委員協議会 月3日~5日 予算審查特別委員会 本会議

# 定例会後 4 月 10 日

議会運営 委員会

## 請願・陳情の提出方法

#### 請願等の書式(例)

○○○○に関する請願 (紹介議員がないものは陳情)

請願(陳情)の要旨

紹介議員 0000町

0000

年 月 日 (あて先)昭島市議会議長 請願(陳情)者 **住所** ○○○○ **氏名** ○○○○印

市民のみなさんが、日頃考え ている意見や要望を誰でも市議 会に提出することができます。

議員の紹介のあるものが請願、 ないものが陳情です。

議会に提出された請願等(陳 情で内容が請願に適合するもの を含む)は、担当委員会で審査 されます。

なお、請願・陳情者の署名が あれば押印は不要です。

#### 陳情 請 願

陳 情 件 名	提出者	審查委員会 審 査 結 果	本会議の 審議結果
気候変動対策強化を 求める陳情	ゼロエミの会昭島代表	建設環境委員会採択	採択

#### 負 契 約

|昭島市立共成小学校除湿温度保持機能復旧工事請負契約

契約金額:339,350,000円

契約内容 工 期:本契約成立の日の翌日から令和8年3月25日まで

請負業者:八重洲工業株式会社

### 会議録をホームページで 閲覧できます

会議録検索システムにより、平成7年5月から 令和7年1月までの本会議会議録、委員会記録、 協議会記録をご覧になれます。パソコン・スマー トフォンなどからご利用いただけます。

なお、第1回定例会の記録は5月下旬に掲載す る予定です。

昭島市議会ホームページよりご利用ください。

0



会議録検索システムは こちらから

### 令和6年度予算の補正状況

円

円

円

円

円

#### ・般会計(第6・7号)

当初予算 506億7300万 前回までの補正額 27億3850万 専決補正額(第6号) 6億2100万 今回補正額(第7号) 3億6600万 予算総額 543億9850万

#### 介護保険特別会計(第2号)

当初予算 99億6487万5千円 前回補正額 3億2729万6千円 今回補正額 1080万 円 予算総額 103億 297万1千円

#### 中神土地区画整理事業特別会計(第2号)

3億8512万7千円 当初予算 前回補正額 48万9千円 今回補正 繰越明許費補正 予算総額 3億8561万6千円

#### 中神駅北側地域整備事業特別会計(第2号)

当初予算 12億2453万6千円 前回補正額 1284万1千円 今回補正額(減額) 1000万 円 予算総額 12億2737万7千円

### 水道事業会計(第2号)

#### 【収益的収入】

当初予算 20億3821万8千円 前回補正額 110万 円 専決補正額 110万 円 予算総額 20億4041万8千円 【収益的支出】

当初予算 18億7269万7千円 前回補正額 110万 円 専決補正額

110万 円 予算総額 18億7489万7千円

### 下水道事業会計(第2号)

### 【収益的収入】

当初予算 25億1087万6千円 前回補正額 53万9千円 専決補正額 53万9千円 25億1195万4千円 予算総額

#### 【収益的支出】

23億7243万8千円 当初予算 前回補正額 53万9千円 専決補正額 53万9千円 予算総額 23億7351万6千円

#### 本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成×は反対

会派名	自由	公明	日本#	立都憲民	みら		無		採			
( ) 内は議員数 議長は含まれない	注   党	自由民主党昭島市議公明党昭島市議	日本共産党昭島市議団	立憲民主党昭島市議団都民ファーストの会・	いネッ		会		決			
件名	昭島 市 活		昭 島 市	昭島市の	トワ				の			
	議 団	団団	議 団	議会団・	ク		派		結			
	(6)	(4)	(3)	(3)	(2)	(1)	(1)	(1)	果			
令和6年度昭島市一般会計補正予算(第7号)	0	0	×	0	0	0	0	0	可 決			
令和6年度昭島市介護保険特別会計補正予算(第2号)	0	0	×*	0	0	0	0	0	可決			
令和7年度昭島市一般会計予算	○5 欠席1	0	×	0	0	0	0	0	可 決			
昭島市企業版ふるさと納税基金条例	○5 欠席1	0	×	0	0	0	×	0	可 決			
昭島市地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部 を改正する条例	○5 欠席1	0	×	0	0	0	0	0	可 決			

※採決は反対となっていますが、本会議閉会前において賛成の意見表明がありました。



半

(昭島市在住)

## ご利用ください 声の市議会だより 点字市議会だより

目の不自由な方に、市議会の活動をより よく知っていただくため、声の市議会だよ り・点字市議会だよりを発行しています。 ご希望の方は、議会事務局までご連絡く ださい。

電話 042-544-4476 (直通)

生の向上に寄与されました。 議決しました。 向上に寄与されました。学校薬剤師として、児童 学校医として、 般表彰者として定めることについて、次の方を、昭島市表彰条例に基づく (昭島市在住) [田谷区在住] 般 児童・生徒の保健 氏 表 児童の保健衛生 彰

ことについて、 任期満了に伴い、次の方を再任する 教育長の任命について同意 同意しました。

#### 鉄道の運行及び各駅の設備改善等に関する要請

市議会を代表して、正副議長と交通機関改善対策特別 委員会が市とともに、2月14日に利用者の安全確保、輸 送量の増強、各駅の設備改善等について、JR東日本八 王子支社へ要請しました。



JR東日本八王子支社にて

### 国営昭和記念公園昭島口周辺に関する要請

市議会を代表して、赤沼議長・髙橋副議長が市とともに、1月22日に 立川基地跡地昭島地区環境保全用地について、公園として整備、管理が 行われるよう、関東財務局へ協力を要請しました。

また、2月5日に、国営昭和記念公園昭島口周辺における公園区域の 拡張、整備について、国土交通省へ要請しました。



関東財務局にて



国土交通省にて

#### これからの会議の予定 5月~7月

#### 定例会前

開	催	日	開	催	時	間	会	議	名	場	所
5月2	26 日	(月)					総務委員協議	<b>美</b> 会			
5月2	27 日	(火)	午前 9	9時3	0分		厚生文教委員	員協議会			
5月2	28 日	(水)					建設環境委員		会議室402•403		
5月2	29 日	(木)	特別多	<b>.</b> 무스						一 云 硪 至 4	02•403
5月:	30 日	(金)	竹別多	父貝云	· ·						
6月	2日	(月)	午前9	9時3	0分		議会運営委員	会			

#### 第2回定例会

#### \*インターネット中継を実施

おと口にバム		. 1	1 7 1 1 1 1 1 2 2 2 2 2 2 2		
開催日	開催時間	会 議 名	場所		
6月 9日(月)		本会議(一般質問)*			
6月10日(火)		本会議(一般質問)*	- -議場 -		
6月11日(水)		本会議(一般質問)*			
6月12日(木)	午前9時30分	本会議(一般質問・議案上程)*			
6月16日(月)	十削9時30万	補正予算審査特別委員会			
6月17日(火)		総務委員会			
6月18日(水)		厚生文教委員会			
6月19日(木)		建設環境委員会	会議室402•403		
6月20日(金)	特別委員会				
6月23日(月)	付別安貝云				
C E 25 E (ak)	午前9時	議会運営委員会			
6月25日(水)	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	議場		

#### 定例会後

	開	催	日	開	催	時	間	会	議	名	場	所
I	7	月中	旬	午前 9	) 時 3	0分		議会運営委員	会		会議室4	02•403

◇第2回定例会で審査を希望する請願等は、5月27日(火)午後5時までに提出を お願いします。























本会議・委員会・協議会を傍聴することができます。 詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。 電話 042-544-4476 (直通)

または、昭島市議会ホームページをご覧ください。